

2020年10月1日09:30 (日本時間) / 00:30 (協定世界時) まで公開禁止

auじぶん銀行 日本製造業PMI®

製造業PMI、直近7か月で最高値を更新

主な動向

9月、主要PMIは47.7に上昇

生産高と新規受注数の減少、勢いは小幅

景況感、9月も回復傾向が続く

2020年9月のデータ収集期間：2020年9月12日～23日。

9月のPMI調査データは、新規受注数の減少が1月以来の小幅となり、日本の製造業がさらに安定に向かったことを示した。そして、今後12か月の企業の見通しは、生産高の長期的回復への期待が高まったということもあって、2018年5月以来最高の景況感となった。

9月の主要指数のauじぶん銀行日本製造業購買担当者指数™ (PMI®) (製造業の全体的業況を表す指標)は、8月の47.2から47.7へと上向いた。5月に記録した最低値の38.4から4か月連続で上昇し、変化なしを表す50.0の水準を未だ下回っているものの、2月以来の最高値だった。

9月の調査では生産高の減少が7か月間で最も小幅だったことを示しており、これも業況のPMI値を押し上げた要因である。生産高が減少したと回答した企業は、COVID-19(新型コロナウイルス感染症)大流行によるプロジェクトのキャンセルが相次いだことや需要が低迷していることが主な原因であるとコメントしている。しかし、生産高に見られる直近の減少は、今年第2四半期に見られた収縮率と比較すれば小幅である。

新規受注数の減少は1月以来最も小幅で、新型コロナウイルス感染症大流行の初期に見られた減少傾向から回復に向かってきていることが指摘された。一部の企業は、中国と東南アジアの顧客からの需要が伸びており、これがほかの海外市場で見られる需要低迷を相殺したとコメントしている。新規海外輸出売上は9月も減少したが、直近8か月の中で最も小幅だった。

製造業の雇用は、変化なしを表す50.0の数値を若干下回ったのみで、比較的安定している。雇用者数の減少において、調査回答企業は退職者に代わる従業員を雇い入れなかったことが要因であるとしている。しかし受注残は急減しており、生産能力の調整圧力がかかっていないことを示唆した。

auじぶん銀行日本製造業PMI
季節調整済み、>50 = 前月比で改善



出典：auじぶん銀行、IHS Markit

コメント

IHS Markitエコノミクス・ディレクター、Tim Mooreによる最新調査結果についてのコメント

「9月も製造業全体で低調な業況が続いているが、底流に変化の予兆が見られた。直近の生産高と新規受注数における減少は、2020年第1四半期からこれまでで最も小幅なもので、新型コロナウイルス感染症大流行初期と比較してもかなり緩やかだった。一部の企業は、アジア圏の海外顧客への輸出売上が回復傾向で、欧米の低調な需要を相殺したと述べている。

最新の調査結果で最も心強いのは、4月に最低値を記録した景況感が持続的に回復してきていることである。今後12か月で生産数量を増やす計画であると回答した企業が生産高の減少を予測した企業の2倍以上もあることから、9月の景況感指数は2018年5月以来の最高値に押し上げられた。」

(次頁に続く)

サプライチェーンの混乱は9月に入って緩和の兆候が表れ、サプライヤー納期の長期化は直近8か月で一番の小幅だった。輸送対応環境と輸出入遅延状況が改善したことで、企業は完成品出荷量を増やすことができ、その結果、9月の完成品在庫指数は直近7か月の中でも最速に低下した。

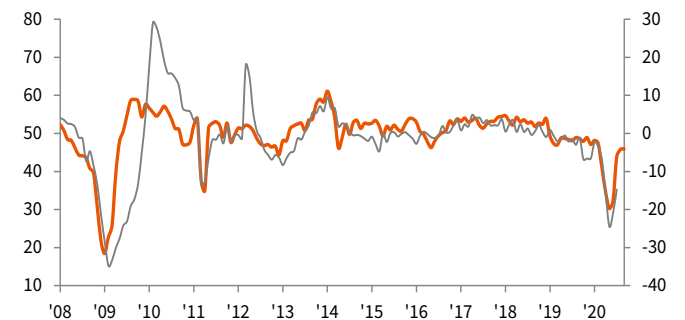
輸送コストと原材料価格の上昇により、平均製造間接費も押し上げられる形となった。9月の購買価格上昇率は若干だったものの、4か月連続で上昇している。また、企業の平均販売価格が若干下がったため、利ざやにも圧迫があった。

日本の製造業は、生産高が今後12か月にわたり増加するだろうと確信を強めている。この度の調査では、回答全体の18%の企業が生産高は減少すると予測したのに対し、その2倍以上となる37%の企業が生産高は増加すると予想している。結果、この度の指数は2018年5月以来最高の水準だった。主に、新型コロナウイルス感染症大流行による世界経済への影響は今後12か月で薄れていくだろうという期待によるものである。

PMI生産高指数

季節調整済み、>50 = 前月比で増加

製造業生産高
前年比 (%)



出典: auじぶん銀行, IHS Markit, 経産省

お問い合わせはこちらどうぞ

auじぶん銀行
Grp-S-I-Room@jibunbank.co.jp

Annabel Fiddes
エコノミクス・アソシエイト・ディレクター
IHS Markit
電話: +44 1491 461 010
annabel.fiddes@ihsmarkit.com

Bernard Aw
プリンシパル・エコノミスト
IHS Markit
電話: +65 6922 4226
bernard.aw@ihsmarkit.com

Katherine Smith
パブリックリレーションズ
IHS Markit
電話: +1 781 301 9311
katherine.smith@ihsmarkit.com

調査方法

auじぶん銀行日本製造業PMI®は、IHS Markitが製造業約400社の購買担当者に毎月調査を行い、その回答をもとにまとめています。調査対象企業は、GDPへの貢献度に従い産業セクターおよび従業員数別に階層化されています。

調査回答は前月比での変化を示すもので、各月の後半に収集されます。これにもとづき、サブインデックスごとの拡散指数(ディフュージョン・インデックス)を算出します。各指数は「増加/上昇」と回答した企業の比率と、「同じ」と回答した企業の比率の半分の合計です。数値は0~100の間で変動し、50を超えれば前月比で全体として増加したことを、50を割り込めば全体として減少したことを意味します。そのうえで指数に季節調整が加えられます。

主要指数は購買担当者指数™(PMI)です。PMIは次の5つのサブインデックスの加重平均です: 新規受注(30%)、生産高(25%)、雇用(20%)、サプライヤー納期(15%)、購買品在庫(10%)。ただしサプライヤー納期指数は、結果として得られる数値が他の指数と比較可能になる計算方法で算出しています。

基本的調査データは発表後に修正されることはありません。ただし季節調整要因は必要に応じて修正されることがあり、その場合は季節調整済みデータに影響が及びます。

2020年9月のデータ収集期間: 2020年9月12日~23日。

PMI調査方法の詳細は、economics@ihsmarkit.comへお問い合わせください。

免責事項

ここに提供するデータの知的所有権はIHS Markitに帰属し、もしくは使用が許諾されています。当データのいかなる部分についても複製、配布、伝達またはその他の行為を含む無許可の使用は、IHS Markitから事前の承諾がない限り認められません。IHS Markitとauじぶん銀行は、当レポートの内容またはそこに含まれる情報(「データ」)、データ上のいかなる間違い、不正確な記述、脱落、遅延による、またはそれに関連した責任、義務、負担のいずれをも負うものでなく、またこれにもとづきとらえたいかなる行為についても責任、義務、負担のいずれをも負いません。当データの使用によって生じるいかなる特殊、偶発的もしくは間接的損害についても、IHS Markitとauじぶん銀行は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。Purchasing Managers' Index™およびPMI®はMarkit Economics Limitedの登録商標、もしくはMarkit Economics Limitedに使用が許諾されたものです。IHS MarkitはIHS Markit Ltd及び/又はその関連会社の登録商標です。

auじぶん銀行日本PMIのスポンサーは auじぶん銀行株式会社です

auじぶん銀行は2008年にKDDIと三菱UFJ銀行の共同出資により設立されたネット専業銀行です。「手のひらにある銀行」として、口座・金融商品・決済などに関して、スマホユーザー視点でサービス展開をしております。キャッシュカードなしで入出金可能な「スマホATM」、為替相場の動きを予測する「AI外貨予測」、Amazon Alexaへの対応など、ユーザーエクスペリエンスを豊かにするために様々な取り組みを行っています。

IHS Markitについて

IHS Markit(NYSE: INFO)は、世界の経済を促進する主要産業・市場のために必須情報・分析・ソリューションを提供するリーディングカンパニーです。次世代の情報・分析・ソリューションを企業、金融機関、各国政府に提供し、経営効率の改善および正しい情報に基づいた意思決定のための洞察に役立てていただいております。企業・政府機関の顧客数は50,000を超え、ここにはFortune Global 500企業の80パーセントと世界の大手金融機関も含まれます。

IHS MarkitはIHS Markit Ltd及び/又はその関連会社の登録商標です。その他全ての社名及び製品名はその各々の所有者の商標である可能性がありますのでご注意ください。© 2020 IHS Markit Ltd. 禁無断転載。

IHS Markitのプレスリリースを受け取りたくない場合は、katherine.smith@ihsmarkit.comへお知らせください。弊社のプライバシーポリシーは、[ここをクリック](#)してください。

PMI(購買担当者指数)

「購買担当者指数™(PMI®)」調査は現在、40を超える国々およびユーロ圏等主要地域で実施されています。世界で最も注目される景況調査として、各国中央銀行、金融市場、企業経営者の方々より、経済動向を知るための正確でユニークな最新月間指標としてご利用いただいております。詳しくは、ihsmarkit.com/products/pmi.htmlをご覧ください。